

ヤブヌマ 侵食されゆく妻の蜜肌 ヤブヌマシリーズ
(リアルドリーム文庫)



発売日: 2016年7月30日
出版: キルタイムコミュニケーション
著者: 空蝉, ナオト。(サークル N.R.D.WORKS)
ページ: 182
PDF

夫の計画により

妻が最も嫌う男と交わる！

最愛の妻がおぞましい中年男と交わる、
そんなあってはならないことを僕は妄想した

「智の望みどおり、藪沼に抱かれてみる」

妻・咲美は夫を愛するが故に、夫の愛を確かめるべく、
パート先の上司・藪沼と温泉宿で夜を共にする。
双臀の間を醜男の肉根が出入りする様を見て夫は……。

緻密な心理描写で話題を博した人気同人ゲームが小説化！

日常に密着したエロス、リアルな舞台設定で送る官能小説レーベル！

<登場人物>

浅岡 智（あさおか とも）

三十代前半の会社員。

大学の後輩だった妻・咲美とは結婚してから五年が経つが、
順風満帆な生活を送っている。

だが、藪沼と出会ったことで寝取られ性癖に火がつくことに。

浅岡 咲美（あさおか さくみ）

智の妻で一児の母。

明るく健康的で素朴な愛らしさがあり、気は強いが心根は優しく、清廉で快活な性格。
半年前からスーパーでパートとして働いている。

藪沼 幹夫（やぶぬま みきお）

咲美のパート先の副店長。

推定年齢五十代後半、三白眼に鷲鼻、厚い唇という不格好な外見。
上の者には媚びへつらい、目下には偉ぶる性格から、咲美に嫌われている。

<目次>

第一章 萌芽

第二章 カップル喫茶の暗がり

第三章 夫婦交換演習

第四章 一度きりの約束

第五章 一夜の真実（第一幕）

第六章 一夜の真実（第二幕）

第七章 忘れじの蜜

